

ライフサイクルに注目した 環境評価とウォーターフットプリント

講師:伊坪 徳宏 氏

東京都市大学 環境学部教授

日時:11月11日(月)

15:10-16:30 講演

16:30-17:00 ディスカッション

会場:神戸大学 瀧川記念学術交流会館

参加費:無料(申込み不要)

カーボンフットプリント、ウォーターフットプリント、環境フットプリントなど製品のライフサイクルに注目した環境情報の見える化が世界的に注目される。これらの情報はグリーン購入の切り札として、欧州委員会や米国サステナビリティコンソーシアムを中心に採用されようとしている。環境影響の評価手法は1990年代からLCA (Life Cycle Assessment) 研究を通じて開発が行われてきた。本講演では、製品や企業活動に伴う環境影響の評価手法とその利用動向について紹介するとともに、近年国際規格化作業が行われており今後普及するものと期待されるウォーターフットプリントの開発状況について解説する。

○徒歩

阪急六甲駅から10~15分

○バス

阪神「御影」駅、JR「六甲道」、阪急「六甲」駅から

神戸市バス36系統「鶴甲団地」行きまたは「鶴甲2丁目止まり」行きに乗車

「神大文・理・農学部前」にて下車

○タクシー

阪神「御影」駅より約15~20分

JR「六甲道」駅より約10~15分

阪急「六甲」駅より5分

問合せ:神戸大学環境管理センター

電話:078-803-5990

e-mail: cema@research.kobe-u.ac.jp

